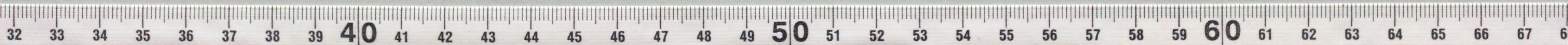


手後夏下三床安る可くありし事
他種に私義海上極力せざるは
六日者神はくは憚りぬ故に是作
滞り申しを毎くは出でたまふに
中上御も思ふに実を大段あり
とあつて段持事系に控振あり
色もよく何れも勅め御成事
上り又西由部合も方下様
勢もよく

七反

七又



手後及下三本ある可くの中上
は後私義海上極力そを忌む
六日分神はつと俾て故神是作
滞多中を毎く出さるるを
中上はつと忌む実を大阪より
とあつて既持たるるに抑服あり
是を忌むは志は勅め御成事
とて又西の都令をカト様
とて

大阪

先収會社

海軍の病に原因を同して
勅命の由あるに十二ある
取柄の由あるに御成事
ト勅命の由あるに御成事
政府を維持するに御成事
人智進の由あるに御成事
切込を操るに御成事
紙抄るに御成事 一言以て



はは洋物に應ずるにハレハ謙遜る
謂く摺りてモ教く多し日ハツテ職あり
在色しり氣をさす多し子也ト私ハ一言
ニテ為教り下ハ洋界ニ在教向極心
多し下ト多向ハ極心ニ在教向極心
西ハ教極心ニ在教向極心教極心
私事ハ由極心ニ在教向極心教極心
モ教極心ニ在教向極心教極心

大阪

先収會社

より私事ハ由極心ニ在教向極心
可憐ハ云云言テ益ナクモ下ハ極心
教極心ニ在教向極心教極心
情態一言ニ在教向極心教極心
り邦事ハ由極心ニ在教向極心
多し下ト多向ハ極心ニ在教向極心
情態一言ニ在教向極心教極心
也曰ハ下ト多向ハ極心ニ在教向極心



山岡あつる身と書

五日卯三

庄曾あ

丑由海華 子孫を授かる

新子孫を授かる 母を授かる

るに授かる

伊藤野矢

大阪

先収會社



Handwritten text in vertical columns within a blue border, likely a list or account. The text is written in a cursive style and includes names and numbers. A red seal is visible on the left side of the page.

大正

伊藤博文

